

もともと大好きだった英語をさらに磨きたいと思って、僕は高校二年生から茅ヶ崎中級コースに通いました。茅ヶ崎コースはニュース英語を聞いて学習するスタイルなのですが、僕ははじめの頃なかなか上手く聞き取ることが出来ませんでした。リスニング力が足りてないからかな?と思ったのですが、それだけではなく本当に不足していたのは単語力だったと、レッスン中の単語チェックの中ですぐに気付きました。そこで北川先生に教えて頂いた通り、一度にたくさん覚えようとするのではなく、毎週のレッスンで出てきた単語だけを音読しながら確実に覚えていくようにしました。すると、リスニングだけでなく入試問題の読解文章も格段に読みやすくなっていき、一年間茅ヶ崎に通った結果、センター試験のリスニングテストが全く恐れる必要のないものになっていました。

今では単語力は英語を学ぶ上でまず第一に大切だと僕は思っています。当たり前のことですが、知らない単語を聞き取ったり意味を読み取ったりすることは出来ません。また英語の長文を見て知らない単語だらけだと、意味が全くつかめずに一文読むのにさえかなりの時間がかかって英語を勉強する気力すら無くしてしまうこともあります。逆に難しい論説分でも、単語の意味を正しく知っていれば、文脈の大筋をつかむことができ、どんな内容が後に続くのだろうか?とつづきを読む意欲も湧いてきます。こういったことを僕は茅ヶ崎コースでの勉強、そして受験勉強を通して痛感しました。

茅ヶ崎コースでの学習は、特に受験英語を学ぶ際に避けては通れないことの一つである文法の勉強にも大いに役立ちました。中級コースでは毎週2トピックのニュース英語を聞いて、北川先生に教わりながら様々な音読方法で英語を口に出すのですが、毎週違った文章を読み続けるので知らず知らずの内にたくさんの文法構文に出会うことができ、英語の文章の型に慣れることが出来ました。一年間通い続けた結果、センター試験の英文はすらすら読めるようになり、京都大学の長文にもなんとか手が届くようになりました。英文に慣れる機会として茅ヶ崎コースのレッスンはまさにうってつけでした。

音読をたくさん行うということも茅ヶ崎の学習法の非常に良いところだと思います。単純にセンター試験の発音問題の対策となっただけでなく、単語を覚えるのにもとても役立ちました。口に出すことで、発音も意味と一緒にしっかり記憶できたことが良かったと思います。

他にも、中級コースで社会人の方も含む幅広い年齢層の方々と一緒に勉強することができたのも、はじめは不慣れなことだったので不安だったのですが毎回のレッスンを通じてすぐに馴染むことができ、とても刺激になりました。さらにレッスンのこと以外でも僕は北川先生から多くのアドバイスを頂きました。僕は英検準一級に挑戦していたのですが、その対策として北川先生には面接のご指導を何度もして頂き、高2の三学期について合格することが出来ました。

大学受験においては、英語はかなりの時間をかけて勉強するものであり、積み重ねというものはやはり大事だと思います。なので、他の受験生が英語の勉強に追われて他の教科の勉強に十分な時間を割けない一方で、自分は英語が得意であれば、特に理科や数学の勉強が大切な理系の受験生にとって、英語以外の教科の勉強に時間を割くことができるため大きなアドバンテージになります。英語こそが合否を左右すると言っても過言ではないでしょう。僕が現役合格を勝ち取ることができたのも、英語を早くから勉強していたおかげだと確信しています。

最後になりましたが、普段のレッスンや上に書いた英検準一級の受験をはじめとして北川先生には大変お世話になりました。今回成し遂げた京大合格というスタートダッシュを活かすために、今後も TOEIC や英検一級を目標としてさらに英語力を磨いていきたいと思っています。本当にありがとうございました。